

カワシオグサ繁茂状況調査（4月）

2024年4月17日
水産試験場

調査日 | 2024年4月15日

調査場所 | 那珂川（黒磯～烏山）

調査内容及び方法

○カワシオグサ（青ノ口）被度、水温、水深、透明度、巨石率を測定¹⁾しました。

1)測定方法の詳細はこちら

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g65/documents/231113ayuseisoku.pdf>

調査結果

○10地点で調査を実施しました。



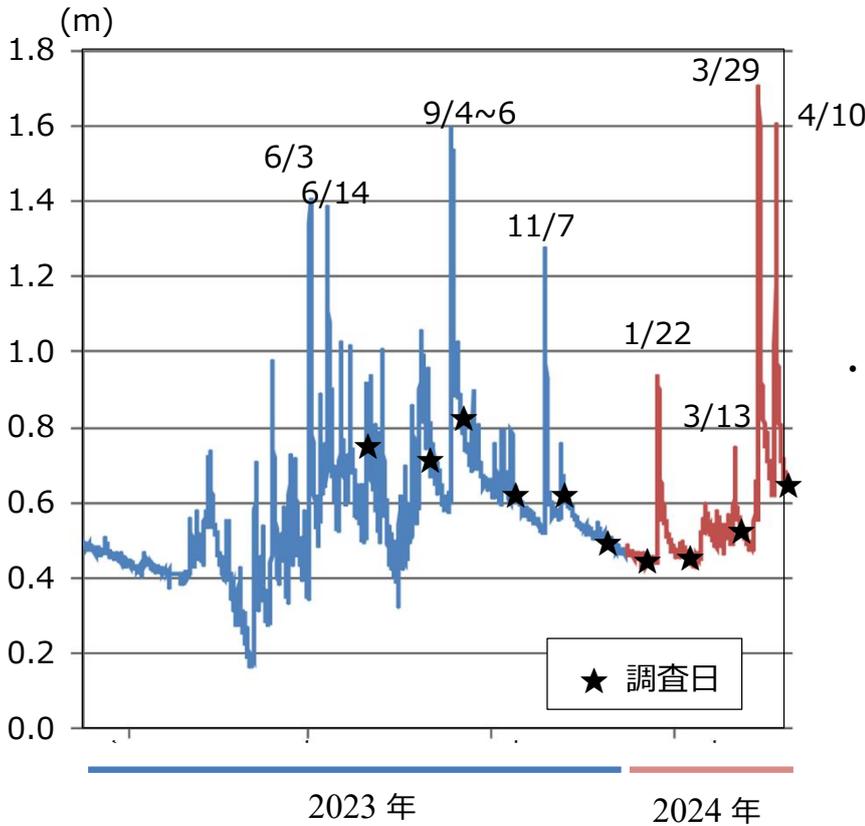
地点	地区	場所
1	黒磯	那珂川河畔公園
2	鍋掛	数ヶ室
3	寒井	矢組堰下流
4	黒羽	高岩
5	湯殿	水遊園大橋上流
6	小川	青岩
7	八溝	八溝大橋下流
8		ニコン裏
9	烏山	烏山大橋下流
10		下野大橋下流

図1 調査場所

表1 調査結果の一覧

2024.4.15

No.	地区	場所	調査時刻	水温 (°C)	調査距離 (m)	カワシオグサ		コカナダモ 被度(%)	平均水深 (cm)	透明度 (m)	巨石率 (%)	備考
						被度 (%)	長さ (cm)					
1	黒磯	那珂川河畔公園	9:34	11.1	140	26	< 1	< 1	59	4.8	30	
2	鍋掛	数ヶ室	10:15	12.2	52	13	< 1	0	58	4.3	43	
3	寒井	矢組堰下流	10:57	13.0	40.5	34	< 5	0	80	3.8	50	
4	黒羽	高岩	11:30	15.0	70	9	< 3	0	81	2.7	47	ハミ跡あり
5	湯殿	水遊園大橋上流	12:00	16.8	129	2	< 1	0	77	2.5	30	
6	小川	青岩	13:25	18.8	67.5	20	< 5	0	88	2.2	47	
7	八溝	八溝大橋下流	13:56	19.1	70.5	27	< 3	0	76	2.0	23	
8		ニコン裏	14:24	19.0	89	0	0	0	100	2.6	10	
9	烏山	烏山大橋下流	15:14	17.8	103	26	< 3	< 1	112	2.8	47	ハミ跡あり
10		下野大橋下流	15:44	17.4	63	10	< 3	0	102	3.0	30	ハミ跡多い



・ 前回調査 (3/18) から今回の調査までに 1 m前後の出水が2回あった。

図2 那珂川小口観測所の水位 (2023/1/1~2024/4/15)

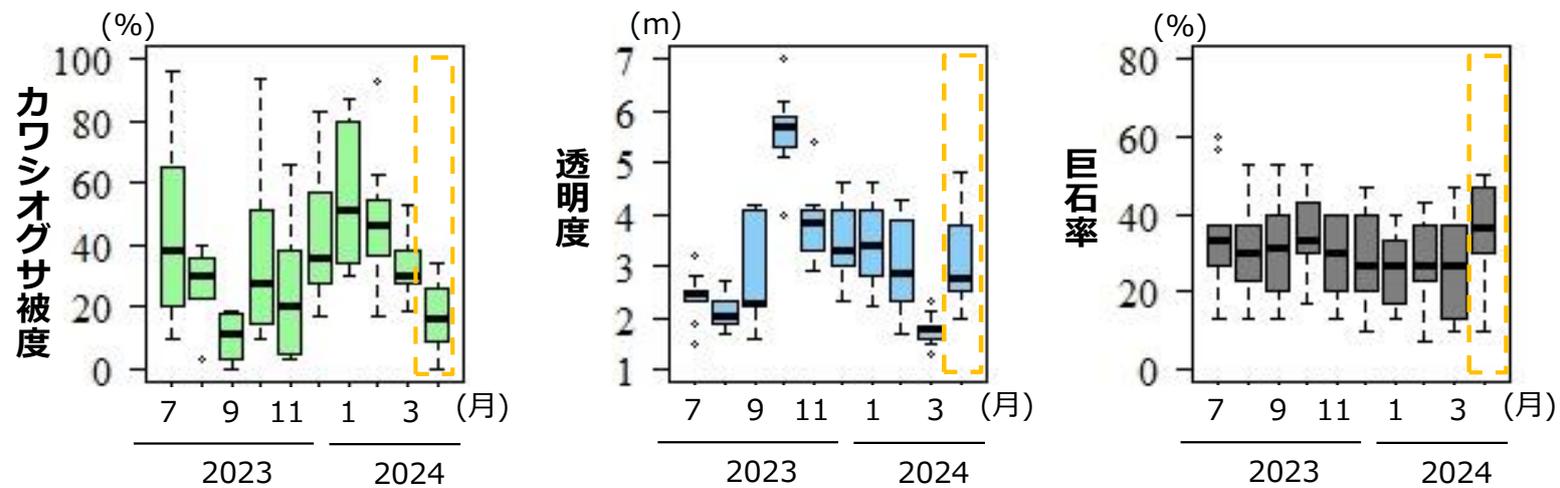


図3 カワシオグサ被度、透明度、巨石率の季節変化

4月の調査：4月のカワシオグサ被度（平均17%）は3月（平均34%）より減少し、昨年の7月以降で2番目に低い値となった。
 透明度は、前月と比べて大きく向上した（3月：平均1.8m → 4月：平均3.1m）。

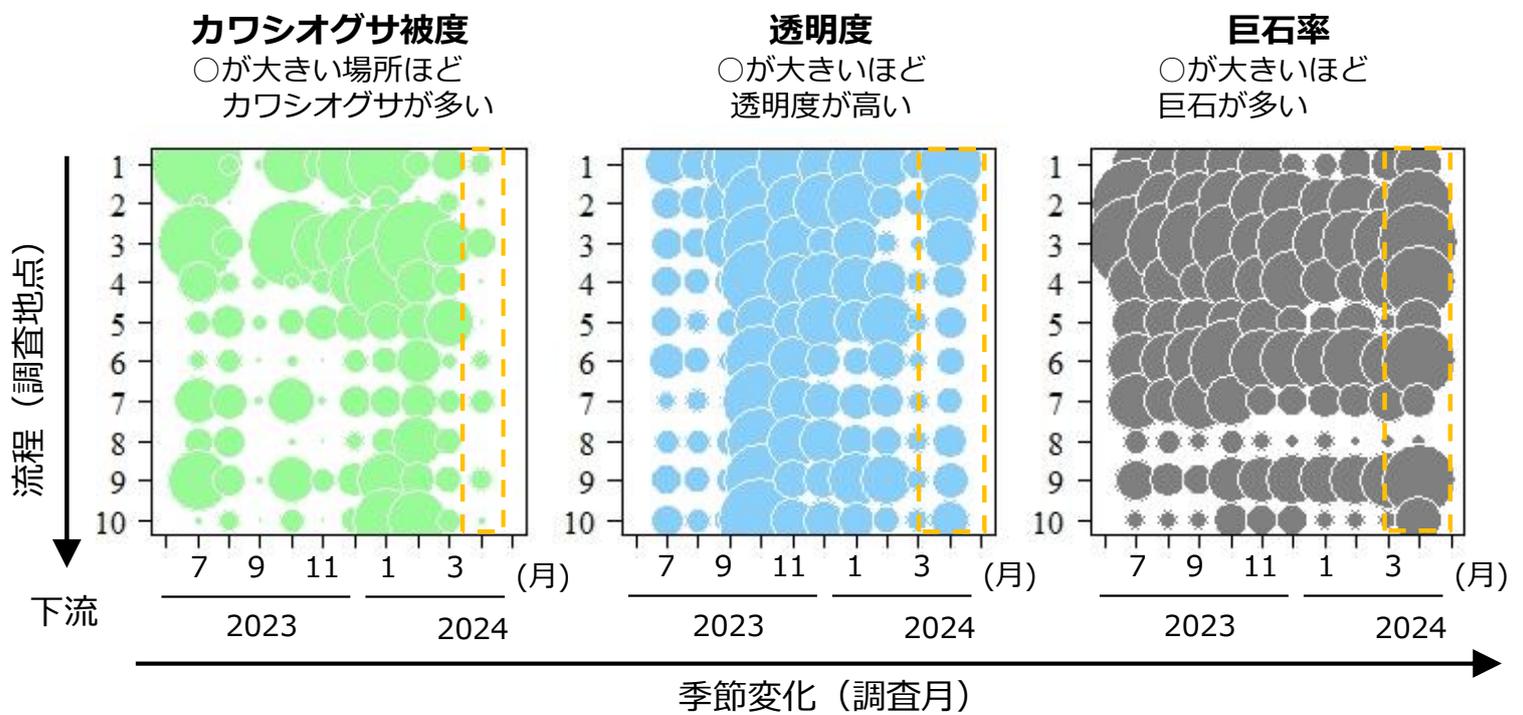
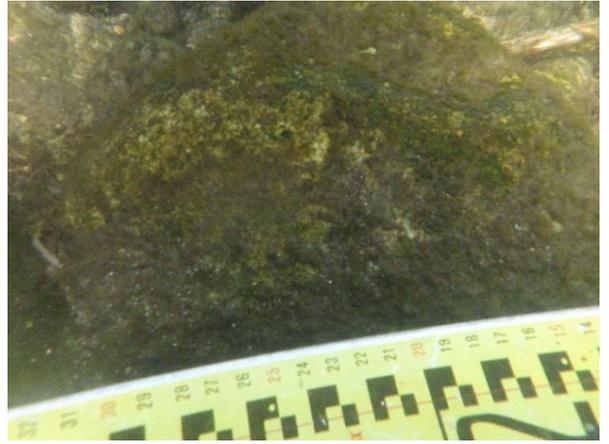


図4 地点ごとのカワシオグサ被度、透明度、巨石率の季節変化

4月の調査：○が大きいほど値が大きいことを示す。
 カワシオグサ被度は、地点4、5、8で大きく減少した。

地点 1
那珂川河畔
公園



地点 2
数ヶ室



地点 3
矢組堰下流



やや長いカワシオグサ (< 5cm) が見られる

地点 4
高岩



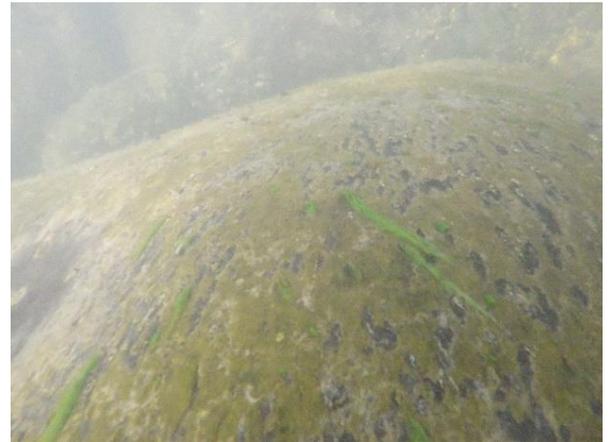
カワシオグサ被度 (3月 : 34% → 4月 : 9%)

地点5
水遊園大橋
上流



カワシオグサ被度 (3月 : 53% → 4月 : 2%)

地点6
青岩



やや長いカワシオグサ (< 5cm) が見られる

地点7
八溝大橋
下流



地点8
ニコン裏



カワシオグサ被度 (3月 : 30% → 4月 : 0%)

地点9
烏山大橋下流



地点10
下野大橋下流



地点1（那珂川河畔公園）のようす
・少ないながらもコカナダモの繁茂が見られる。



地点10（下野大橋下流）のようす
・岸寄りにはアユのハミ跡が多数見られる。

栃木県水産試験場
担当：高木
0287-98-2888